				令和6年5月28日(火)
令和6年度 第1回		開催	日時	午後 1 時 30 分~14 時 45 分
吉田町地域公共交通協議会 会議録				
			場所	吉田町役場2階 町民ホール
ties of .				
報告	(1)令和5年度事業報告及び収支決算報告について			
	(2) "ぎゅっと"カーよしだアンケート調査結果について			
	(3)共創・MaaS 実証プロジェクトの採択結果について			
	(4)吉田町地域公共交通計画の進捗について			
議事	(1)令和6年度事業計画及び収支予算について (2) "ぎゅっと"カーよしだ令和6年度の取組について			
出席委員				
15 名				
欠席委員				
2名				
会議の成立	委員総数 17 名の内 15 名が出席。過半数を超えており会議成立			
オブサーハー	3名			
傍聴者	なし			
次第	1 開会			
	2 あいさつ			
	3 委員の委嘱			
	4 副会長の選任			
	5 報告			
	6 議事			
	7 その他			
	8 閉会			
委員の委嘱	②委嘱 吉田町地域公共交通協議会設置要綱第4条に基づき、本日から任期を 令和8年3月31日までとする。机上に委嘱状を交付。			
副会長の選	協議会要綱第5条第2項に基づき会長が指名。住民代表であり地域の			
任	実情に精通している吉田町自治会連合会長を指名。			
中部運輸局	「地域公共交通について活発で良い議論ができる会議のために。」の			
静岡運輸支	<u>資料説明</u>			
局からの説				
明				
	I			

報告

(1)令和5年度事業報告及び収支決算報告について

事務局より資料1の説明

→質問等なし

(2) "ぎゅっと"カーよしだアンケート調査結果について

事務局より資料2の説明

【質疑・意見等】

(委員)

○アンケートの母数と回答者数はいくつか。"ぎゅっと"カーよしだの 予約方法が2つあるが、電話とインターネットの予約の割合はどのく らいか。総括の4ページの予約方法の評価は「簡単だった」とあるが、 電話だったから簡単だったのか、インターネットだから簡単だった使 い方が簡単だったという回答について、

アンケート今後の事業を考えるのに重要だと思った。今後詳細を提示可能か。

(事務局)

○アンケート母数は会員登録者全員で 524、有効回答数は 299。予約 方法の割合は電話が 85%、インターネットが 15%。「予約が簡単だった」予約方法は大部分が電話予約によるもの。

(委員)

吉田町として予約方法は、インターネットに重点を置いて目指してい くのか。

(事務局)

○予算的に電話予約の委託料が高いため、可能であればインターネット予約に重点を置きたいが、利用の中心が高齢者でありスマートフォンやPCをお持ちではない方がいるため、電話予約はまだ外せないため今後も継続していく。現在スマートフォンを使える高齢者が利用者になった際にはインターネット予約に重点を置く可能性もある。

(委員)

○スマートフォンでも少ない操作で予約できる方法をとっている自 治体もある。また、操作方法を一定期間、専門の窓口を設け、スマートフォン予約のやり方について、実際の画面を見せながら予約方法等 を周知した例が他の自治体であったので参考に。

(3)共創・MaaS 実証プロジェクトの採択結果について

事務局より資料3の説明

(4)吉田町地域公共交通計画の進捗について

事務局より資料4をもとに報告

(委員)

○計画に入っていればいいが、待合所内に Wi-Fi を整備について計画 に入れたほうがよいと思う。要望で駅やバス停に Wi-Fi を整備してほ しいという声が多い。

(事務局)

- ○今後計画と詰めていく際に Wi-Fi 環境の整備も盛り込んでいく。 (塚本英明委員)
- ○本整備に静岡県も道路管理者として関わってくると思うが、県道島 田吉田線とその沿線の環境整備のため、今後交差点の改良や県道沿い の案内看板の設置等という部分でのかかわりという認識でよろしい か。

(事務局)

○そのとおり。

(委員)

○交差点の改良について、道路協議は県道も関係するが吉田町と警察 が行うということでよいか。

(事務局)

○静岡県と警察署と併せて協議を進めていく。この整備に関しては、 前年度から進めているので、引き続きお願いしたい。

議事

(1)令和6年度事業計画及び収支決算について→承認

→質問・意見等なし

(2) "ぎゅっと" カーよしだ令和6年度の取組みについて→<u>承認</u> (秀昌)

○令和6年度の取組について教えていただきたい。子どもの移動や町外からの来訪者の移動の可能性を図るということで、楽しみであるが、"ぎゅっと"カーよしだは決められたポイントをぐるぐる巡回するものだと認識していたのだが、子どもの移動や町外からの来訪者の移動に活用するというのはどういうイメージか。ルートの中で動かすのか、そうではなくて別のポイントから別のポイントへルートを外れて移動するのか教えてほしい。

(事務局)

○ "ぎゅっと"カーよしだは、ルートは決まっていない。予約に応じてポイント間を移動する。具体的には、10月に吉田公園で開催予定のキャンプイベントで、吉田公園から町内の商業施設などへの移動に使

えるようにしていくことを考えている。

(委員)

○ルートは決まっていないこと、決まった停留所間での移動ということで理解した。

(静岡県交通基盤部都市局地域交通課より 資料「ハッピーライド in 静岡プロジェクト」の説明 (事務局)

○ "ぎゅっと" カーよしだについて、子どもの移動ということで、"ぎゅっと" カーよしだからバスへの乗継ができるということで、このプロジェクトに参加を検討する。

(委員)

○現在、本プロジェクトの対象路線を検討しているが、一部路線は対象外となる。吉田町で関係するところは、特急静岡相良線、静岡空港線は対象外となる。こちらは途中高速道路を走行するため、座席定員制の運行となっている。これらには必要に迫られて利用している方が多いため、小学生が無料で乗車し、満車での乗れなかったと、特に静岡空港線で、フライトの予約に間に合わない等の事象が発生する恐れがあるため、この2路線については対象外路線になる方向で検討していることをご承知いただきたい。

閉会 (14:46)